

再使用禁止

エキスパンションスクリューSS

【禁忌・禁止】

- ・ニッケルに対しアレルギーのある患者には使用しないこと。
- ・本品を使用してアレルギー反応を発生した患者には使用しないこと。
- ・再使用しないこと。

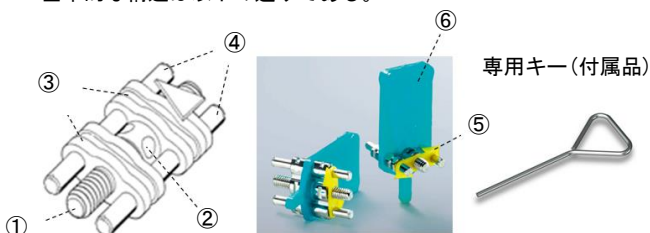
【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、ステンレス製の器具であり、他の矯正材料と組み合わせて可撤式または固定式の歯列矯正装置を作製する。装置は歯列弓の拡大や歯間の部分拡大・縮小、歯の移動のために用いる。本品は専用の器具で適宜回転させることにより可動部分が移動し、矯正力が付与される。

2. 形状、寸法

基本的な構造は以下の通りである。



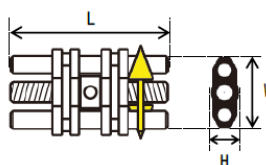
図番	名称	機能または動作
①	スピンドル	中央のネジ穴(②)に専用のキーを差し込んで回転させる。
③	ハウジング	スピンドルを覆う部分。スピンドルを回転させた時に移動する。
④	ガイダンス	ハウジングの移動を補助する。
⑤	矢印	スピンドルを回転させる方向を示す。ハウジングに直接レーザープリントされている場合もある。
⑥	スペーサー	本品にレジンを築盛する際に保持する。築盛後は取り外す。

本品は上記の構造を基本として、使用用途によって様々な種類の形状がある。

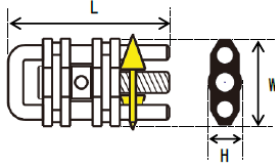
使用用途ごとに以下の7種類に大きく分類され、その代表的形状と標準寸法は下記の通りである。(単位: mm)

1~5、7は可撤式装置、6は固定式装置を作製する。

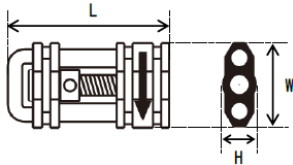
1) スケルタルタイプ



2) セクタータイプ



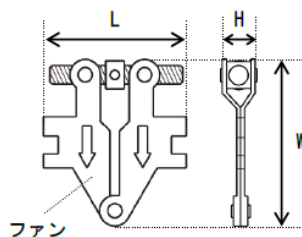
3) 閉鎖タイプ



種類名	寸法			移動量	
	横幅(L)	縦幅(W)	厚み(H)	総移動量	1回転あたり
4005/11	11.0	7.0	2.8	6.5	0.7
4005/13	13.0	7.0	2.8	8.5	0.7
5005/11	11.0	9.5	3.2	7.0	0.8
5005/13	13.0	9.5	3.2	9.0	0.8
5005/15	15.0	9.5	3.2	11.0	0.8
4009G	13.0	7.0	2.8	5.0	0.35
4009S	13.3	7.0	2.8	5.0	0.35
4009SO	13.3	7.0	2.8	5.0	0.35
4040ZG	13.5	7.0	2.8	3.0	0.4

4) 扇型拡大タイプ

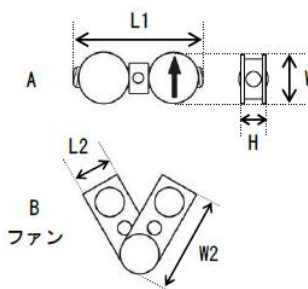
上顎用一体型



種類名: 1018FA

部位	寸法・移動量
横幅(L)	14.3
縦幅(W)	17.5
厚み(H)	4.8
総移動量	8.0
1回転あたりの移動量	0.8

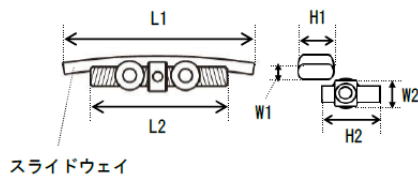
上顎用分離型



種類名: 1019FA

部位	寸法・移動量	
A	横幅(L1)	12.0
	縦幅(W1)	5.0
	厚み(H)	2.6
B	横幅(L2)	4.0
	縦幅(W2)	10.0
総移動量	6.0	
1回転あたりの移動量	0.8	

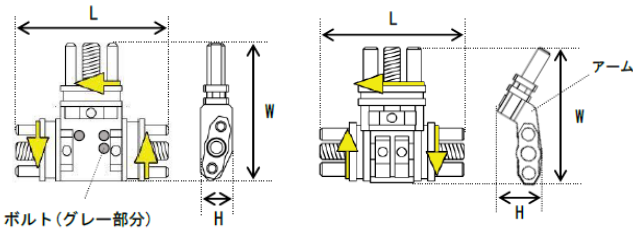
下顎用



種類名: 1016、1017

部位		寸法・移動量	
		1016	1017
スライドウェイ	横幅(L1)	20.0	25.0
	縦幅(W1)	1.2	1.2
	高さ(H1)	2.55	2.55
スクリュー部	横幅(L2)	14.3	14.3
	縦幅(W2)	3.0	3.0
	高さ(H2)	4.75	4.75
総移動量		8.0	8.0
1回転あたりの移動量		0.8	0.8

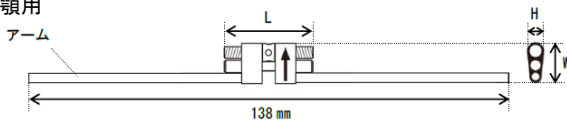
### 5) 3方向拡大タイプ



部位	寸法・移動量	
	3015/3	3016/2
横幅 (L)	17.0	17.0
縦幅 (W)	15.5	15.5
厚み (H)	3.6	3.6
総移動量	前 5.5 / 左右 2 × 3.5	前 5.5 / 左右 7.0
1回転あたりの移動量	0.4	前 0.4 / 左右 0.8

### 6) 急速拡大タイプ

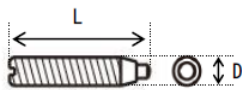
下顎用



種類名	寸法			移動量	
	横幅 (L)	縦幅 (W)	厚み (H)	総移動量	1回転あたりの移動量
1214/13	13.0	6.7	3.1	9.0	0.8
1214/15	15.0	6.7	3.1	11.0	0.8

### 7) 特殊タイプ

ピストンスプリングスクリュー



種類名	全長 (L)	直径 (D)	総移動量
2004	5.3	1.7	4.0
2006	6.5	1.7	6.0
2008	8.5	1.7	8.0

セレイテッドハウジングナット



種類名	全長 (L)	直径 (D)	総移動量
2010	3.3	2.5	-

### 3. 原理

本品をレジン床に埋め込むかバンドにろう着させ、歯列矯正用装置を作製する。専用の器具を用いて本品のスピンドルを回転させることにより、本品および装置全体が側方又は前方に移動する。本品または装置の移動によって矯正力が歯や口蓋に付与され、単一歯や歯列弓の移動を行う。

### 4. 原材料

本体：ステンレス鋼  
 スペーサー：ポリエチレン、彫金用ワックス  
 矢印：ポリエチレン

### 【使用目的又は効果】

歯又は他の器材に付けて矯正力を付与するために用いる。

### 【使用方法等】

- 1) 患者の口腔内模型を作製する。
- 2) 本品とワイヤー等の維持具を、ワックスを用いて模型上の適切な位置に固定する。

### 可撤式装置の場合

- 3-1) 本品を歯科用アクリルレジンで埋めてレジン床を作製する。付属の矢印も本品に装着したまま完全にレジン床に埋める。
- 3-2) スペーサーをレジン硬化後に取り外す。

### 固定式装置の場合

- 3-1) バンドに本品のアームやワイヤー等の維持具をろう着させる。
- 4) 必要に応じて装置の研磨を行う。
- 5) 作成した装置を口腔内へ装着する。
- 6) 専用キーを本品のネジ穴に差し込み、矢印の方向に適宜回転させる。

### ピストンスプリングスクリュー

- 1) セレイテッドハウジングナットにポジションホールディングスクリューを装着し、差込口の反対側から 0.5 mm 程度出たところで止める。
- 2) 1 を模型上の歯にワックス等で仮止めする。
- 3) セレイテッドハウジングナットが完全に埋まるようにレジン床を作製する。
- 4) レジン硬化後、ポジションホールディングスクリューを取り外す。
- 5) リーマーでセレイテッドハウジングナットの内部をクリーニングする。
- 6) スクリュードライバーを用いて、ピストンスプリングスクリューをセレイテッドハウジングナットに装着し、歯に適切な力がかかる位置で止める。

### 【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・ニッケルに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・本品の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ・本品を拡大・閉鎖する際は、専用キーを用いること。
- ・本品は戻り防止のため、矢印と逆方向に回さないこと。
- ・急速拡大タイプのアームをベンドする際、本体アーム挿入部の破損を避ける為、本体をプライヤー等でしっかり固定すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

- ・開封前は特に指定しないが、外圧がかからないように保管すること。
- ・一度開封した製品は埃、水分等が付かないようにすること。

### 【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 JM Ortho  
 住 所：東京都千代田区神田駿河台 2-2  
 御茶ノ水杏雲ビル 14F  
 電話 番号：03-5281-4711  
 F A X 番号：03-5281-4716  
 製造 業者：Lewa-Dental Feinmechanik GmbH & Co. KG  
 (ドイツ)  
 Scheu Dental GmbH (ドイツ)